

ふくい街角景気速報

(令和2年10月分)

調査期間 令和2年10月11日～25日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは55.0となり、前月と比べ4.7ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは45.6となり、前月と比べ0.8ポイント低下した。

■景気の現状判断DI **55.0** (前月比 +4.7)

- 家計動向関連では、前月に比べ 8.9 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.0 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 10.4 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

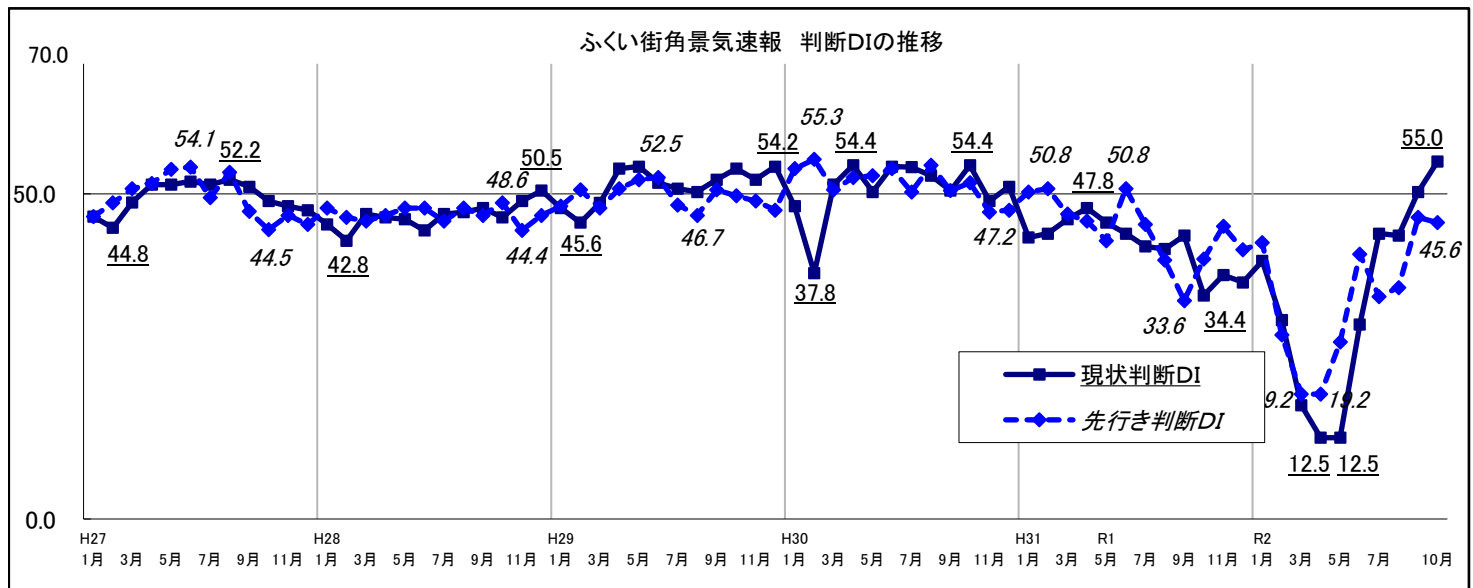
- 客数はやや減少しているものの、一人当たりの買い上げ金額が上昇し、全体の売り上げは前年超過。(スーパー)
- 修学旅行の団体が県外から県内に行き先が変更になったため、入場数が増えた。(観光・レジャー施設)

■景気の先行き判断DI **45.6** (前月比 ▲0.8)

- 家計動向関連では、前月に比べ 4.5 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 2.3 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 4.1 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 現在、回復の兆しが見えており、今後もこの傾向が続くものと考えている。(運輸)
- 年末年始の帰省も旧盆同様に厳しい。人の移動が少ない事で消費が低迷する。お出かけに必要な物は売上げに期待できない。(百貨店・ショッピングセンター)



調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R2 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		12.5	29.9	43.9	43.6	50.3	55.0	+4.7
家計動向関連		13.0	38.3	50.0	45.5	46.1	55.0	+8.9
小売		17.7	42.2	49.2	44.2	40.5	53.2	+12.7
飲食		16.7	25.0	41.7	50.0	37.5	41.7	+4.2
サービス		0.0	31.3	54.5	47.9	62.5	63.6	+1.1
企業動向関連		14.4	21.2	41.9	44.9	58.3	55.3	▲3.0
製造業		14.1	19.6	37.5	41.7	55.4	53.3	▲2.1
非製造業		15.0	25.0	52.5	52.5	65.0	60.0	▲5.0
雇用関連		4.5	20.5	27.1	33.3	43.8	54.2	+10.4

○回答別構成比

	年 月	R2 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		0.0%	2.2%	4.4%	1.1%	0.0%	3.3%	+3.3
やや良くなっている		5.6%	18.7%	30.0%	28.9%	34.4%	36.7%	+2.3
変わらない		7.8%	18.7%	20.0%	31.1%	40.0%	40.0%	+0.0
やや悪くなっている		17.8%	17.8%	27.8%	21.1%	17.8%	16.7%	▲1.1
悪くなっている		68.9%	42.9%	17.8%	17.8%	7.8%	3.3%	▲4.5

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R2 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		27.2	40.7	34.2	35.6	46.4	45.6	▲0.8
家計動向関連		33.7	47.3	35.2	35.8	48.9	44.4	▲4.5
小売		35.5	46.1	36.7	34.2	47.4	42.7	▲4.7
飲食		25.0	25.0	25.0	37.5	50.0	50.0	+0.0
サービス		31.3	56.3	34.1	39.6	52.1	47.7	▲4.4
企業動向関連		20.5	35.6	35.3	34.6	44.7	47.0	+2.3
製造業		19.6	33.7	31.3	28.1	43.5	44.6	+1.1
非製造業		22.5	40.0	45.0	50.0	47.5	52.5	+5.0
雇用関連		20.5	27.3	27.1	37.5	41.7	45.8	+4.1

○回答別構成比

	年 月	R2 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		1.1%	4.4%	1.1%	1.1%	1.1%	3.3%	+2.2
やや良くなる		12.2%	23.1%	11.1%	6.7%	17.8%	10.0%	▲7.8
変わらない		23.3%	25.3%	32.2%	43.3%	54.4%	58.9%	+4.5
やや悪くなる		21.1%	25.3%	34.4%	31.1%	18.9%	21.1%	+2.2
悪くなる		42.2%	22.0%	21.1%	17.8%	7.8%	6.7%	▲1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	坂井	旅館	Go Toトラベル、福井でお得キャンペーンなどのクーポン利用による予約数の増加。
		福井	ビジネスホテル	GoToトラベルの定着と、東京解除による増加。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	県外客(観光客)が徐々に増えてきている為。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	10月は20周年祭のセールを実施していた為、前年比では大きく伸ばしている。
		福井	スーパー	客数はやや減少しているものの、一人当たりの買い上げ金額が上昇し、全体の売り上げは前年超過。
		嶺南	旅館	10名程度のグループ客が受注できるように成ってきている。
		坂井	観光・レジャー施設	修学旅行の団体が県外から県内に行き先が変更になったため、入場数が増えた。
		福井	旅行代理店	10月に入り個人旅行の週間受注が前年比を上回ってきた。GoToトラベル、東京解禁の効果と思われる。
	企業 動向	奥越	繊維	自動車資材の戻りスピードが予想より早い。アウトドア衣料の戻りが早い。
		福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4月以降の受注は約3~4割程度減少していたが、9月以降の受注は対前年度1割減レベルまで回復している
		丹南	食料品製造	GoToトラベルなどの飲食店で使えるクーポン等のイベントがある為。
	③変わらない	家計 動向	丹南	商店街
福井			百貨店、ショッピングセンター	衣料品はジャケット、スーツ、パンツ、化粧品も特にメイクの苦戦が継続している。ただし、衣料品でもパジャマ、ルームウェア、寝具のイエナカニーズ、マスクの販売は引き続き好調推移。
丹南			百貨店、ショッピングセンター	来館客数、売上額、買上客数。
福井			レストラン	来客数は増えているように思うが、あまり売上げは伸びていないから。
福井			結婚式場	コロナでの結婚式の延期・縮小が続いている為。
企業 動向		福井	繊維	仕事はやや下がりぎみである。上向きにはなっていない。
		福井	一般機械	商談や受注は低水準で変わらず。
		福井	化学・プラスチック	新型コロナウイルスの感染状況は落ち着きつつあり、経済活動も少しずつ回復してきているが、自粛等の影響はまだ大きく、受注・販売とも厳しい状況が続いている。
		嶺南	コンクリート製品	北陸新幹線の工事が年末まで続くため。
		坂井	IT関連	当月受注額及び受注残の推移。新型コロナウイルスの感染状況の安定化。
		福井	不動産	前四半期の方が顧客の動きが良かったように思う。
		嶺南	運輸	コロナの影響をそれほど受けていない。
雇用		福井	学校就職担当者	企業の求人状況、採用状況に変化がない。
		嶺南	学校就職担当者	企業からの求人案内が、3か月前と比べて、少しずつではあるが増えてきている。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	スーパー	コロナウイルス感染の緊迫感が減少し、少しずつ外食をするようになったりまとめ買いが減少したため。
		嶺南	大型小売店	GoToが始まり、在宅商品の売れ行きが少し減った為。
		福井	自動車販売・整備	新型コロナ感染者が発生したりしなかったりを繰り返している為か、今月は入りお客様の動きが鈍く販売にブレーキがかかっている。
	企業 動向	丹南	眼鏡	コロナ禍の影響により受注が入ってこない。
		福井	眼鏡	出張が思うように行けない。まだまだおさまりそうにない。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	GoToキャンペーンは始まっているが、各クーポンが使用できる店は限られており、商店街全体としての活性化には繋がっていないと感じます。GOTO参加店は登録制であり、商店街全店舗が、という規模ではない。飲食店や物販店等の消費の落ち込みは依然として回復基調ではなく、ただ我慢をしているだけの日々が続いている。
	企業 動向	奥越	食料品製造	コロナで動きにくい。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	旅行代理店	GoToトラベル需要が継続すれば、その他の旅行需要も増えると推測される為。
	企業動向	福井	不動産・建設	例年、年明けと同時に繁忙期になります。
②やや良くなる	家計動向	福井	レストラン	いろいろ（GoToトラベルや福井応援券）な対策で、実際お客様は増えているようだから。
		嶺南	旅館	一月末までgotoキャンペーンが続くので、そこまでは間違いなく良くなっていくと思われま。
	企業動向	福井	運輸	現在、回復の兆しが見えており、今後もこの傾向が続くものと考えている。
③変わらない	家計動向	福井	商店街	駅前には再開発工事が本格化し、商業環境として厳しい状況は変わらず。
		福井	小売店	しばらくは今のままの状況が続くそう。コロナウイルスやインフルエンザの影響で、大きく落ちることはあり得るが、大きく良くなることは考えにくい。先が読みにくい状況である。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	コロナが少し落ち着いている為、消費拡大に期待したい。
		福井	スーパー	節約志向はより高まる一方、GoTo他経済対策の実施も期待されるため。
		奥越	土産品等販売店	GoToの影響により景気は良くなると思われるが、昨年並みまでは回復していない。
		坂井	旅館	キャンペーン期間中は現状のまま横ばい。キャンペーン終了時点での落ち込みが懸念材料。
		福井	旅行代理店	個人は回復傾向だが、収益の大部分を占める団体が復活しない。
	企業動向	丹南	繊維	コロナワクチンが流通し感染対応が明確になるまでは、底打ち感はない
		福井	一般機械	各産業の見通しを考慮しても、来年上半期頃まで厳しいと考える。
		福井	化学・プラスチック	日本やアジアの感染状況は落ち着いてきており、経済活動も少しずつ回復基調にあるが、世界規模では欧米を中心に感染拡大が今後も当分続くと予想され、本格的な回復にはかなりの時間を要すると思われる。
		嶺南	食品	全体的に荷動きが悪い傾向の上に、まだしばらくは新型コロナウイルスの影響が残る見込み。
		福井	石油関連製品販売	やはり50才以上の方は外出を控えているし、今年は冬の雪が多いとの予報の為。
		福井	不動産	コロナ禍の中、大きく景気の動向が上向き要素がない。
雇用	嶺南	学校就職担当者	県内でのコロナウイルス感染が落ち着いている状況が続く中、特定業界にはやはり経営的に厳しい状況が続くことが予想されることから、あまり変わらないのではと推測される。	
④やや悪くなる	家計動向	福井	小売店	年末の賞与減額予想、長期天気予報で冬が今年は暖冬でないなど、消費外出行動が抑制されるのではと懸念されます。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	年末年始の帰省も旧盆同様に厳しい。人の移動が少ない事で消費が低迷する。お出かけに必要な物は売上に期待できない。帰省が少ない事で食品関係も例年の売上は期待できない。厳しい年末年始が予想されている。
		嶺南	大型小売店	ボーナスカットや減給等により、景気悪化するのでは？
		福井	ビジネスホテル	延長の報道もあるが、GoToが1月で終了した後の反動による減少を懸念している。
	企業動向	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4月以降の受注は約3～4割程度減少していたが、9月以降の受注は対前年度1割減レベルまで回復しているが、1月以降の受注見通しは今月より2割程度減少する見通しとなっている
	雇用	福井	学校就職担当者	例年に比べ、学費等の相談件数が多くなっている。
	⑤悪くなる	家計動向	坂井	観光・レジャー施設

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)